

学校運営協議会議事録

校名	府立西浦支援学校
校長名	古川 綾子

開催日時	令和 2年 5月 27日(水) : ~ :
開催場所	文書発送
出席者(委員)	(文書発送先)加藤 美朗会長・今西 智奈美副会長 長谷川 裕明委員・八木 昭二委員・荻野 佳子委員・松原 博委員(順不同)
出席者(学校)	(文書確認者)古川校長・羽柴准校長・沖間教頭・井川教頭・事務局
傍聴者	文書発送のため無し
協議資料	令和2年度学校経営計画及び学校評価一部改訂について 令和2年度 学校運営協議会 会長・副会長選出について
備考	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から資料の送付、電子メールでのご回答で実施

議題等(次第順)

【協議案件1】

- 令和2年度学校経営計画(高等部)一部改訂について

【協議案件2】

- 令和2年度学校運営協議会 会長・副会長選出について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

【協議案件1 令和2年度学校経営計画(高等部)一部改訂について】→承認
(ご意見)

- 「2. 自立活動・キャリア教育の充実」の改訂
 - ・自立活動指導の進め方のガイドライン作成について内容が詳しく示されている
 - ・「各学部、各学年で実施しているキャリア教育を全校一貫として取り組む」の項目について
 - ・各学部「キャリアマトリクス」の作成について、児童生徒が色々な役割を担うことで、その役割を果たす力、選択する力、自分で選んだことをより充実させていける力をつけてもらえるよう期待する
 - ・具現化したものが「にしうらしえんマルシェ」なので改訂で良い
- 「3. 安全安心な学校づくり」の改訂
 - ・「防災学習」として今後新型コロナウイルスについてのガイドライン作成が必要と思われる
 - ・大規模変災時への備えについて「ガイドラインの作成を検討」の方がより児童生徒の実態に対応できる
 - ・人権問題には迅速な対応が必要不可欠である
- 「4. ひとりひとりにあった進路指導、職業指導」の改訂
 - ・就労支援制度、障害福祉制度についての知識の蓄積は、高等部の教員だけでなく、小中学部の教員も関係施設への見学等が有効である
 - ・保護者・生徒の一番の関心ごとは進路であると思う。
 - ・新型コロナウイルスへの対応は学校、保護者、児童生徒にとって全てが初めてで家庭の不安と負担が増幅されるので、学校からのこまめな情報発信が必要である

【協議案件2 令和2年度学校運営協議会 会長・副会長の選出について】

- 全委員の皆様の承認により、会長に加藤 美朗様、副会長に今西 智奈美様にご就任いただきました。

次回の会議日程

日時	令和2年11月ごろ
会場	大阪府立西浦支援学校